



# キャリアラダー別教育

能力開発プログラム(ActyナースVer.2)に沿った独自のプログラムで構成されています。

## 院内研修

### キャリアラダー別教育

<p>レベルⅠ</p>	<p>看護実践に必要な基本的能力を習得する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>急変時の対応</li> <li>ストレスマネジメント</li> <li>フィジカルアセスメント</li> <li>コミュニケーション技術</li> <li>チーム医療と継続看護</li> </ul>	
<p>レベルⅡ</p>	<p>根拠に基づいた看護を実践する、後輩と共に学習する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>看護過程の展開</li> <li>アサーティブコミュニケーション</li> <li>ケアリング</li> <li>事例展開</li> </ul>	
<p>レベルⅢ</p>	<p>個別性を重視した看護を実践する 看護実践者として、後輩に支援的役割を果たせる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プリプリナースとしての役割</li> <li>ケーススタディ</li> <li>意思決定支援</li> <li>看護ケアの質評価</li> <li>診療報酬</li> </ul>	
<p>レベルⅣ</p>	<p>①後輩の学習を支援する ②チームリーダーとしての役割行動がとれる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プリセプターとしての役割</li> <li>リーダーシップ</li> </ul>	
<p>レベルⅤ (前期・後期)</p>	<p>専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなり、研修的に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>看護研究</li> <li>危機管理</li> <li>業務改善</li> <li>看護管理の基礎</li> </ul>	